



レスポンシブル・ケアに関わる経営方針

化学企業が社会の重要な一員として共生するには、すべての事業活動が、社会環境や自然環境と調和が図られ、社会から認識・評価され受容されるものでなければなりません。日油グループは、この基本認識のもと、所属するすべての役員と従業員が遵守すべき方針として、「レスポンシブル・ケアに関わる経営方針」を定めて遵守し、社会から一層信頼され

る企業グループであるように努めています。

また、2014年には国際化学工業協会協議会が提唱する「レスポンシブル・ケア世界憲章」に署名し、その支持とRC活動の国内外での実践を表明しました。

5つの安全

日油グループでは、RC活動を、「環境安全」「設備安全」「製品安全」「労働安全」「物流安全」の「5つの安全」に分類し、毎年、RC活動目標、重点課題および実施項目を設定し、事業所、工場ならびにグループ会社ごとに、具体的な施策に落とし込み、1994年より活動を実践しています。また、5つの安全に加えて、情報開示や地域との交流などをおとした「社会との対話」についても活動しています。

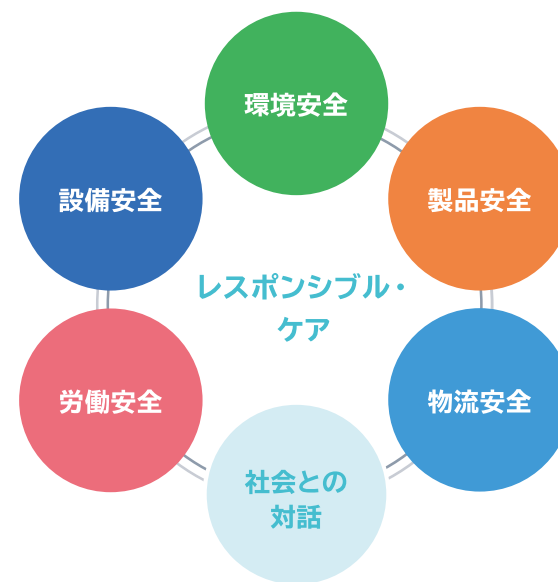
レスポンシブル・ケアに関わる経営方針

日油グループは、顧客・地域住民・従業員に対する安全と健康の確保のため、また、環境の保全ならびに生態系および資源の保護のために、レスポンシブル・ケア（責任ある配慮）を持って全ての事業活動を行なうことを環境安全、製品安全、設備安全、物流安全および労働安全の5つの安全に関わる経営方針とする。

日油および関係会社の全ての役員ならびに従業員は、

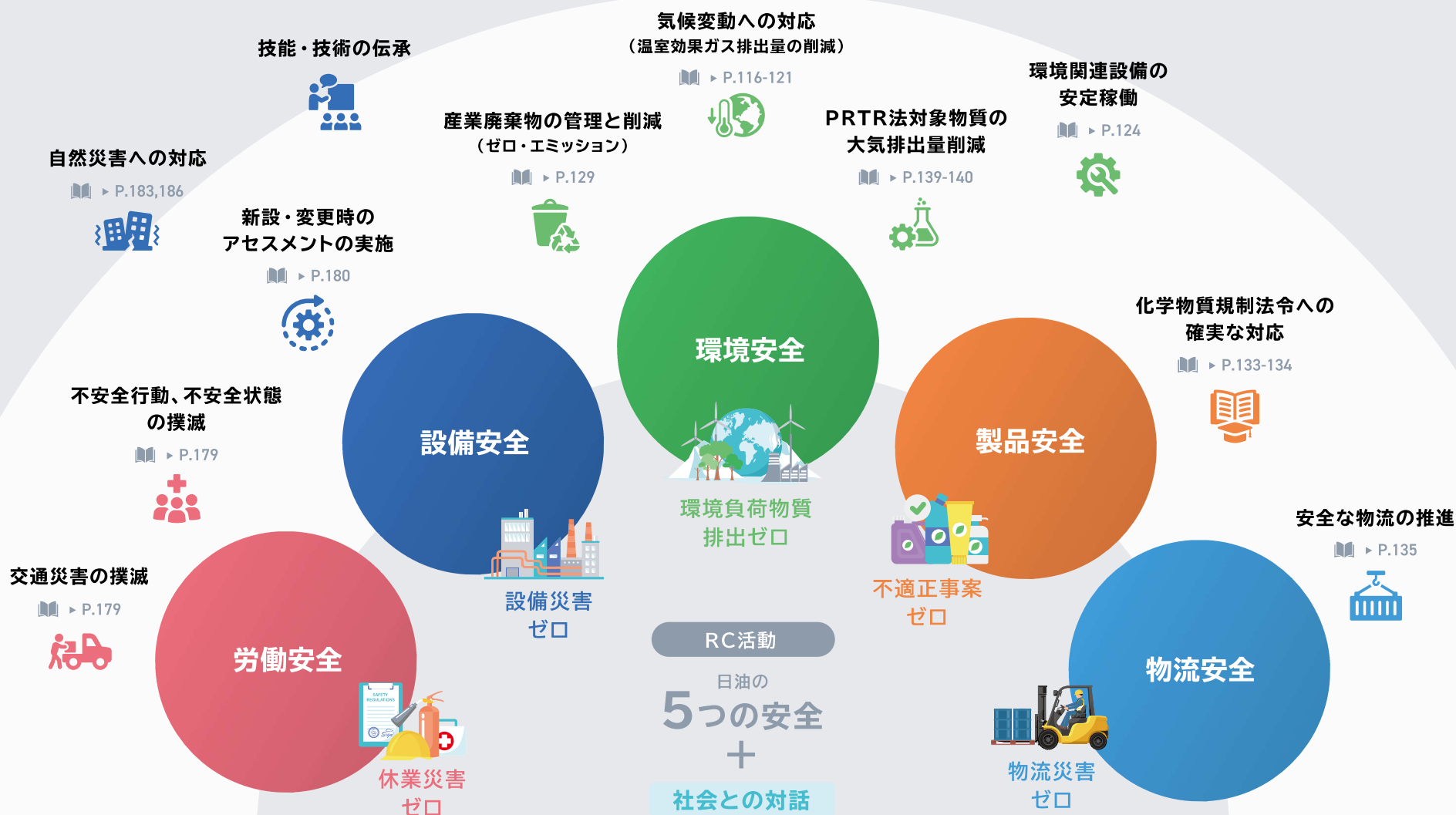
- (1) 社会環境や自然環境に対する十分な安全配慮を持ち、
- (2) 適切な自主管理と緊密な業務連携のもとに、
- (3) 信頼性の高い安全性評価と関連法規の遵守により、
- (4) 製品の開発から製造・流通・使用を経て、最終の廃棄に至るまでの全てのプロセスにおける環境・安全および健康に及ぼす影響を最小化するよう努めなければならない。

(2023年4月 改正)





日油グループでは、5つの安全に関するさまざまな取り組みを進めています。



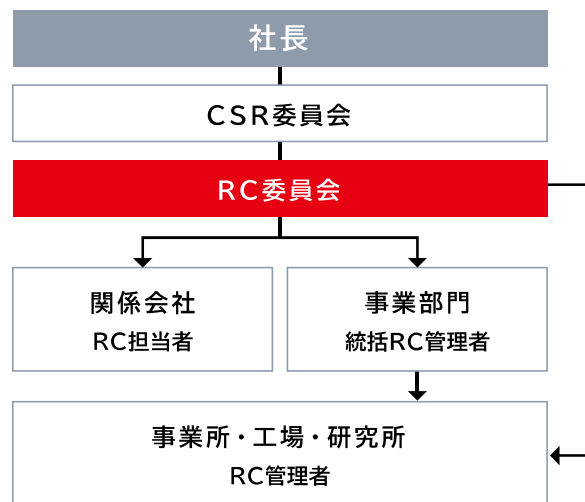


RC推進組織

RC委員会は、社長より任命された技術本部長（取締役兼常務執行役員）を委員長に、事業部門長、スタッフ部門長および事業所長を委員として構成しています。

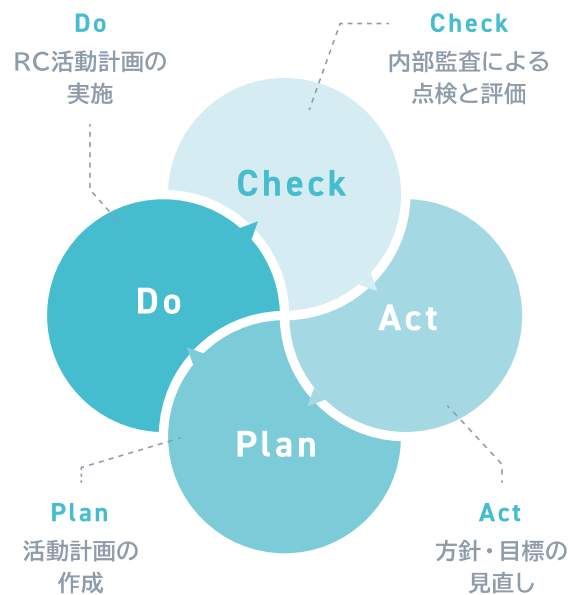
RC委員会によるRC活動の決定は、適時に、グループ方針として周知徹底するため、事業部門、工場・研究所と関係会社に、管理者および担当者を配置し、RC目標の具体的な展開を図っています。

RC推進組織体制図



RC活動の展開フロー

RC活動は、PDCAのサイクルを確実に回すことでスパイラルアップに努め、展開しています。



内部監査（RC監査）の状況

RC活動においては、内部監査によって活動の有効性を高めることが重要です。

自主的な点検活動を強化してRC活動を推進するため、日油の事業所・工場については1998年度から、製造部門を有する国内外子会社については2005年度から「RC監査」を実施してきました。

2023年度は、コロナ禍前同様に海外も含めた日油グループ全体を計画的に実施しています。

監査では日油グループで毎年設定しているRC活動目標に対する進捗を確認するとともに、毎回共通の重点テーマを設定し、深掘りすることで各事業所の5つの安全活動のレベルアップに取り組んでいます。

なお、要改善事案は対応状況をフォローアップし、処置の完了を確認しています。

直近5年間の重点監査項目は右表のとおりです。

RC監査の実施状況

年度	監査時の重点テーマ
2019年度	<ul style="list-style-type: none"> ● 環境設備の維持管理状況の確認 ● SDS管理状況の確認 ● 危険物納入時の安全確認 ● 特化物物質管理状況の確認
2020年度	<ul style="list-style-type: none"> ● 地震・津波に対する対応状況の確認 ● PCB廃棄物の処理状況の確認 ● 可動体に対する安全対策の確認 ● 法令変更に関する監視状況の確認
2021年度	<ul style="list-style-type: none"> ● ホースの適切な使用 ● 有機溶剤中毒予防規制（有機則）・特定化学物質障害予防規則（特化則）管理状況の確認 ● 保護具の適切な決定と使用管理状況 ● エネルギー管理状況の確認
2022年度	<ul style="list-style-type: none"> ● 特定化学物質の環境への排出量の把握等および管理の改善の促進に関する法律（化管法）改正について ● 可搬式設備の安全性確認 ● セーフティアセスメント実施確認 ● CO₂削減施策の進捗確認
2023年度	<ul style="list-style-type: none"> ● 労働安全衛生規則（安衛則）改正について ● 転倒、転落、墜落災害発生防止の対策実施状況 ● 薬傷災害発生防止の対策実施状況 ● CO₂、PRTR物質排出量削減施策の進捗確認

日油グループでは、環境安全活動の透明性や客観性を高めるための一つ的手段として外部認証の取得を進めています。

に取り組んでいます。連結子会社では、6社で「ISO14001」の認証を取得しています。また、ニチユ物流㈱は交通エコロジー・モビリティ財団が推進する「グリーン経営」を導入しています。

EMS※1（環境マネジメントシステム）の構築状況

日油では、製造部門を有するすべての事業所・工場で「ISO14001」の認証を取得し、それぞれの事業内容や地域特性を考慮して環境改善活動に組織的

ISO14000認証取得率（生産数量ベース※2）

2023年度 環境認証	2024年度 環境認証
国内グループ 94%	国内グループ 93%
日油グループ 91%	日油グループ 90%



日油

事業所・工場	環境マネジメントシステム	認証番号	最新再認証年月	問い合わせ先
川崎事業所	ISO 14001	JP022321	2022.03	https://www.nof.co.jp/company/plant
愛知事業所	ISO 14001	JP023236	2023.01	
尼崎工場	ISO 14001	4705737-2A	2022.09	
大分工場	ISO 14001	JP024408	2024.01	

グループ会社

会社	環境マネジメントシステム	認証番号	最新再認証年月	問い合わせ先
日本工機㈱ 白河製造所	ISO 14001	JSAE741	2021.12	https://www.nippon-koki.co.jp/
NOFメタルコーティングス㈱	ISO 14001	JP021946	2021.12	https://www.nofmetalcoatings.com/asia-pacific/
常熟日油化工有限公司	ISO 14001	CN20/21620	2024.01	https://www.nof-cs.com.cn/
NOF METAL COATINGS EUROPE S.A.	ISO 14001	BR040178	2023.12	https://www.nofmetalcoatings.com/europe/
NOF METAL COATINGS EUROPE N.V.	ISO 14001	10477422	2022.11	https://www.nof.co.jp/company/group-companies
NOF METAL COATINGS SOUTH AMERICA IND.E COM.LTDA.	ISO 14001	'N° 2000/14320.7	2023.12	https://www.nofmetalcoatings.com/south-america/

※1 Environmental Management Systemの略。環境方針を作成し、実施し、見直しかつ維持するための組織の体制、計画活動、責任、慣行、手順、プロセスおよび経営資源を含んだ管理システム。

※2 生産数量ベース：生産部門を有する事業所・工場、関係会社（単体4箇所、国内関係会社9社、海外関係会社6社）の総生産量を基準とする